

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当

昭和56年6月9日 第10報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	60		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	220	○	
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i>	40		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i> var. <i>pusilla</i>	20		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	20		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	160		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	180		
(緑) <i>Gloeocystis</i> sp.	20		
(緑) <i>Quadrigula chodatii</i>	20		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	1140	◎	◎
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	60		○
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	60	3.1	0.0
(珪) 珪藻綱	480	24.5	1.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	180	9.2	1.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1240	63.3	97.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1960	総体積	3.20E+07
種類数	12	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし \* 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Mougeotia</i> sp.	1140

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	220

### 植物プランクトン第1優占種



***Mougeotia* sp.**  
(ヒザオリ)  
緑藻綱  
細胞は細長く、葉緑体は板状。細胞の幅は約5 $\mu$ である。

### 植物プランクトン第2優占種



***Melosira granulata*  
var. *angustissima***  
(メロシラグラヌラータ)  
珪藻綱  
細胞の直径は基本種よりもはるかに小さい。殻高は直径の数倍に達する。